

R7 美術科 第2学年 年間指導・評価計画

東京都立大泉高等学校附属中学校

月	単 元 名 (教材名)	学 習 活 動 ・ 内 容	評価の主な観点				評 価 の 観 点 規 準	評価のための判断材料
			美術への関心意欲態度	発想や構想の能力	創造的な技能			
4月	水彩による自画像 (12)	鉛筆と水彩の使い方・形のとらえ方を学習	○	○			観察を通し大まかな形を捉えられているか	作品
5月		色彩で立体感をつけていく	○	○	○		観察を通し陰影を捉えているか	作品
6月		材質感をだしていく	○	○	○		色彩に変換しながら立体感を表現できているか	作品
7月		描き込み		○	○		独自の自分らしい表現ができているか	作品
9月		仕上げ 鑑賞	○		○		自分らしい表現でき、描き込みが充分か	作品 テスト
10月	木彫レリーフ時計 (13)	レリーフの仕方を学習・彫刻刀の使い方 図案の下描き	○				レリーフの作り方を理解しているか。 図案がしっかり描けているか	図案
11月		図案を木地に写す 荒彫りをする		○	○		彫刻刀を正しく使用しているか	作品
12月		形を整えていく 修正しつつ彫り込んでいく	○	○	○		図案をもとに荒彫りができているか	作品
1月		仕上げ 鑑賞	○		○		図案をもとに形が彫り込めているか しっかり完成しているか	作品 テスト
2月	水墨画(10)	水墨画の巨匠を学習 水墨画の技法を知る		○			水墨画の基礎をもとに構想が練れているか	図案
3月		制作	○		○		水墨の基礎を理解し、制作できているか	作品
		仕上げ 鑑賞	○				完成しているか 鑑賞シートをしっかりと描いているか	作品 テスト